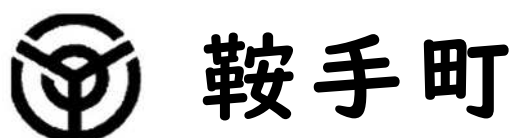


橋梁長寿命化修繕計画



第二新延橋

令和2年3月
(令和4年12月一部修正)



1 橋梁長寿命化修繕計画の目的

1. 目的

管理橋梁の現状と課題を踏まえ、老朽化する道路橋が増大していくなか、従来の事後的な修繕及び架替えから、予防的な修繕及び計画的な架替えへと移行することにより、橋梁の長寿命化、維持更新費の縮減、予算の平準化を図りつつ、道路利用者や第三者に対する安全性・信頼性を確保することを目的とします。

1.1 計画策定の背景と経緯

鞍手町では、平成26年9月に「鞍手町 橋梁長寿命化修繕計画」を策定し、管理橋梁に対し計画的な維持管理に取り組んできました。

一方、平成26年7月に道路法施行規則の一部を改正する省令が施行され、5年に1回の近接目視による定期点検が義務付けられました。これにより、道路法の改正を踏まえ、近接目視による点検や診断を実施した結果、早期補修が必要となる橋梁が顕在化したこともあり、計画的な維持管理方針を定める橋梁長寿命化修繕計画を策定するものです。



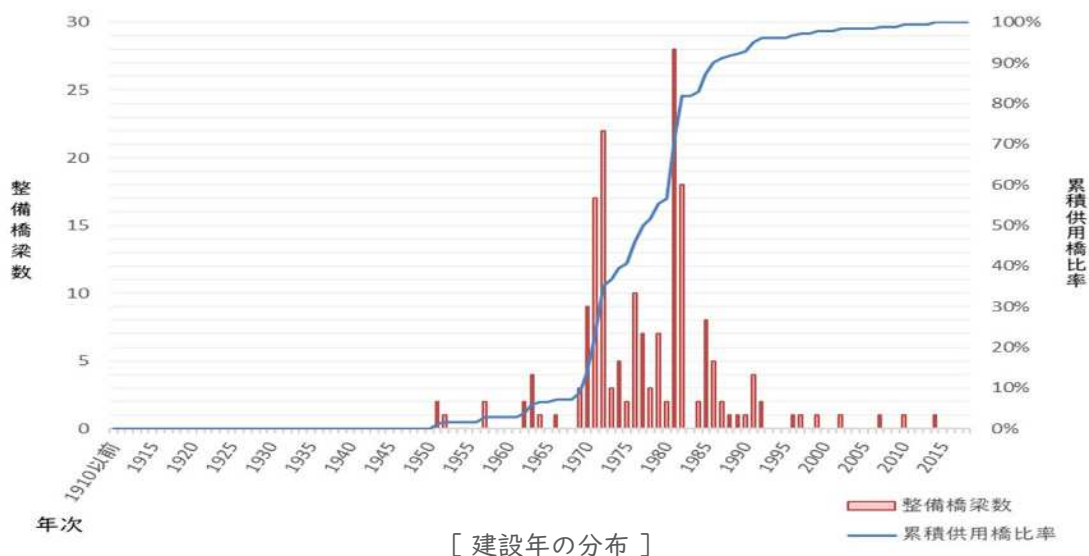
[早期補修が必要となる橋梁]

1 橋梁長寿命化修繕計画の目的

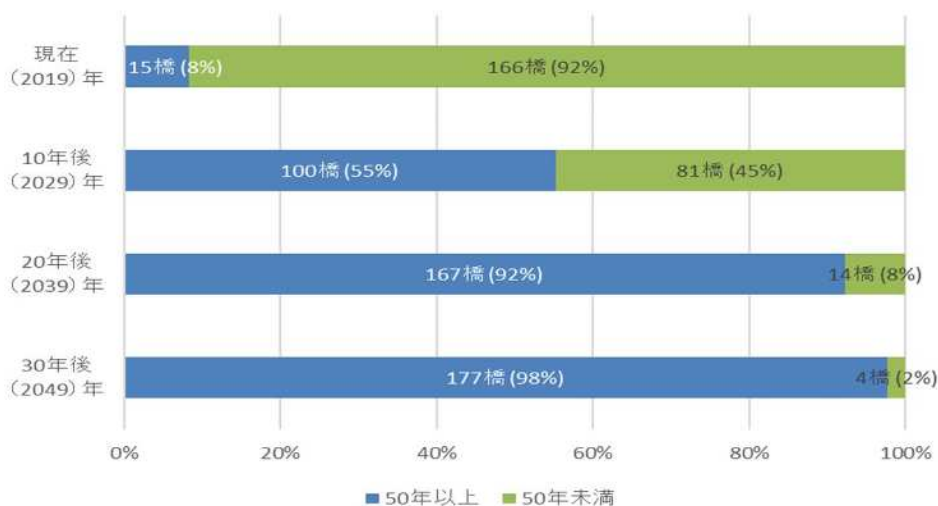
1.2 現状と課題

鞍手町が管理する道路橋は181橋あります。その内、多くの橋梁において建設年次が不明であり、建設推定年次の精度を高めていく必要がありますが、建設後50年を越える橋梁数の割合は、現在の約8%(15橋)が、10年後には約55%(100橋)、20年後には約92%(167橋)となり、老朽化が急速に進み維持管理費の増加が予測されます。

管理橋梁には、早期補修が必要となる橋梁や鉄道を跨ぐ重要度が高い橋梁もあることから、定期点検により状態を把握するとともに確実な対策を実施していく必要があります。



[建設年の分布]



[建設後50年以上経過する橋梁の推移]

2 橋梁長寿命化修繕計画の対象橋梁

2. 対象橋梁

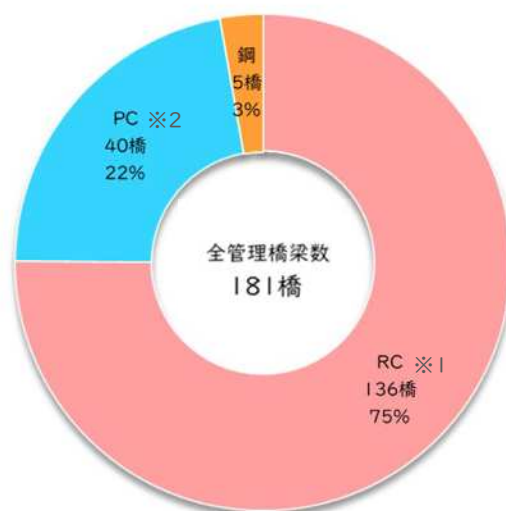
鞍手町が管理する全道路橋数（橋長2m以上）の181橋を対象とします。

2.1 対象橋梁の割合

対象橋梁の路線種別の割合は、1級町道が47橋、2級町道が29橋、その他の町道が105橋となっています。また、橋梁種別の割合は、RC橋が最も多く136橋、PC橋が40橋、鋼橋が5橋となっています。



[路線種別の割合]



[橋梁種別の割合]

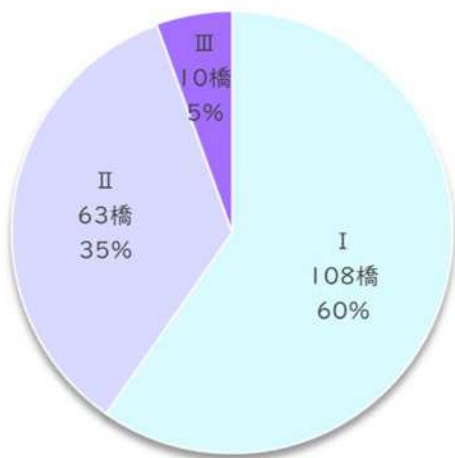
※1：RCとは、鉄筋コンクリートのことで、コンクリートを鉄筋で補強したものです。

※2：PCとは、プレストレストコンクリートのことで、鉄筋で補強するだけでなく予め圧縮応力を加えたものです。

2 橋梁長寿命化修繕計画の対象橋梁

2.2 対象橋梁の健全性

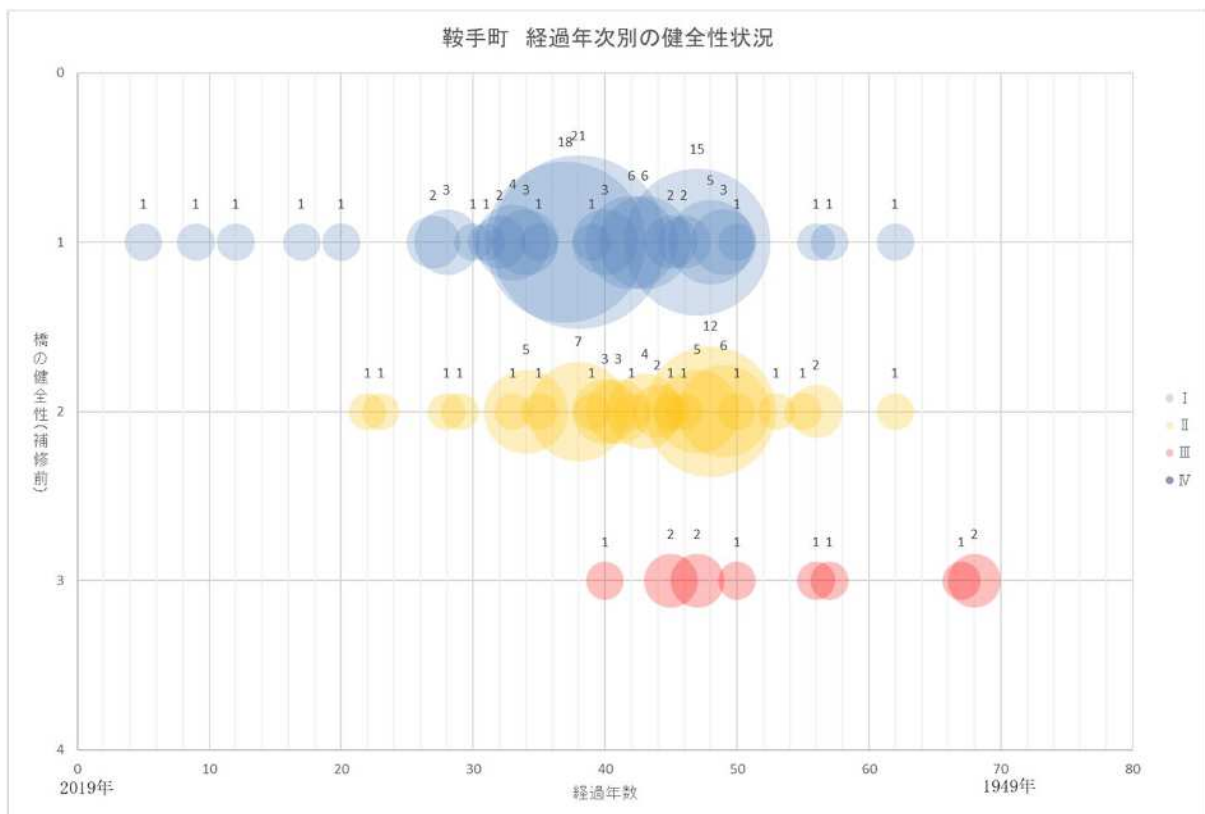
定期点検により、道路橋毎の健全性の診断を行った結果、Ⅰ（健全）の橋梁が108橋(60%)、Ⅱ（予防保全段階）の橋梁が63橋(35%)、Ⅲ（早期措置段階）の橋梁が10橋(5%)でありました。



[健全性の診断の割合]

区分		定義
Ⅰ	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
Ⅱ	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から優先度の高いものから順に措置を講ずることが望ましい状態
Ⅲ	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
Ⅳ	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、または生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

[判定区分表]



3 橋梁長寿命化修繕計画

3. 橋梁長寿命化修繕計画

措置の優先順位や事業費を基に、10年間の橋梁長寿命化年次計画表を策定します。

3.1 措置優先順位の設定

措置の優先順位については、健全性、社会的影響度、総合的個別条件を考慮して設定します。

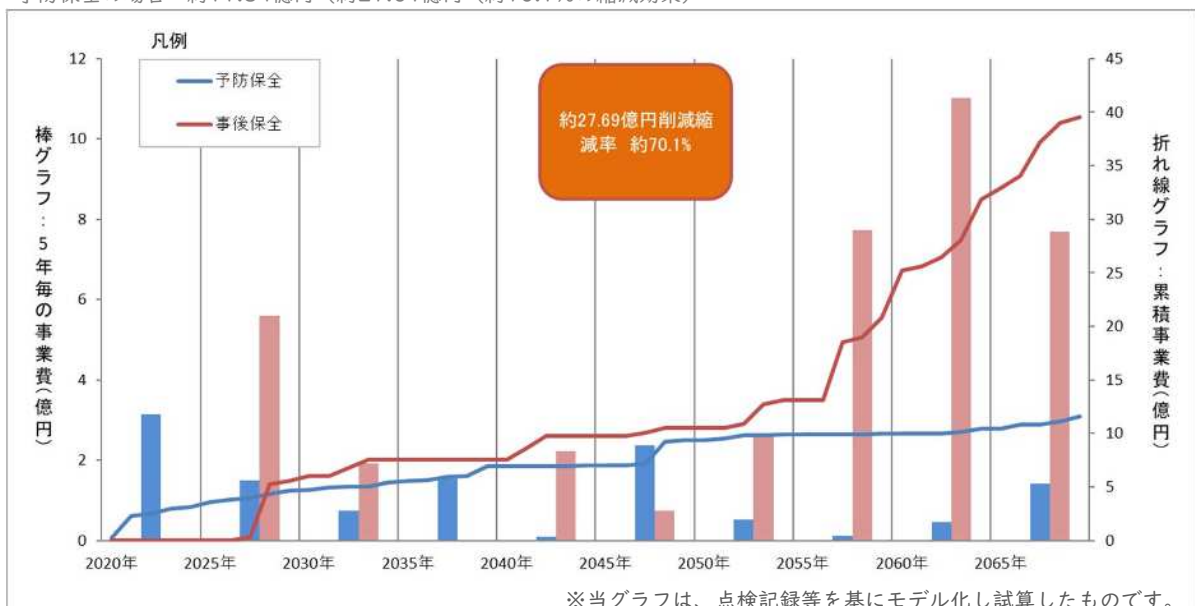
3.2 対象橋梁毎の点検時期および措置内容・時期の設定

点検時期および措置内容・時期については、橋梁長寿命化年次計画表に示すとおりであります。今後の点検・診断結果や予算措置状況等を踏まえ計画を見直す場合があります。

3.3 計画による効果

対症療法的な維持管理（事後保全型）から、損傷が軽微な段階に予防的な修繕等を実施する維持管理（予防保全型）へシフトすることで、橋梁の安全性・信頼性を確保し、ライフサイクルコストの縮減を図ります。

[試算結果]
 事後保全の場合 約39.53億円
 予防保全の場合 約11.84億円（約27.69億円（約70.1%の縮減効果）



[50年間の維持管理費の試算比較]

4 維持管理の基本方針

4. 維持管理に関する基本方針

道路利用者や第三者に対する安全性・信頼性を確保するため、定期的な点検を実施することで、橋梁の健全性を把握するとともに損傷の早期発見に努めます。

4.1 定期点検

平成26年7月施行の道路法施行規則第4条5の5に基づき、必要な知識及び技能を有する者が近接目視により、5年に1回以内の頻度で定期点検を行います。



[脚立による定期点検状況]



[橋梁点検車による定期点検状況]

定期点検の結果に基づき、健全性の診断を4段階に分類し、橋梁の状態を把握します。

利用2 橋梁点検記録				形式(1/401)																															
建設年度・管理年度																																			
橋梁名	路線名	所在地	地点別	経緯	経緯																														
高瀬橋	香濃線	稲垣町鞍手島野八幡宮境内		137° 48' 40.31"	36° 32' 28.5"																														
管理年度	2018.10.19	定期	橋	一般橋	その他																														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>種類</th> <th>形式区分</th> <th>橋脚</th> <th>橋台</th> <th>橋面</th> <th>附属施設</th> </tr> <tr> <td>上部構造</td> <td>RC</td> <td>RC</td> <td>RC</td> <td>RC</td> <td>RC</td> </tr> <tr> <td>下部構造</td> <td>RC</td> <td>RC</td> <td>RC</td> <td>RC</td> <td>RC</td> </tr> <tr> <td>支保脚</td> <td>RC</td> <td>RC</td> <td>RC</td> <td>RC</td> <td>RC</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>						種類	形式区分	橋脚	橋台	橋面	附属施設	上部構造	RC	RC	RC	RC	RC	下部構造	RC	RC	RC	RC	RC	支保脚	RC	RC	RC	RC	RC	その他					
種類	形式区分	橋脚	橋台	橋面	附属施設																														
上部構造	RC	RC	RC	RC	RC																														
下部構造	RC	RC	RC	RC	RC																														
支保脚	RC	RC	RC	RC	RC																														
その他																																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>橋脚</th> <th>橋台</th> <th>橋面</th> <th>附属施設</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>						橋脚	橋台	橋面	附属施設																										
橋脚	橋台	橋面	附属施設																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>橋脚</th> <th>橋台</th> <th>橋面</th> <th>附属施設</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>						橋脚	橋台	橋面	附属施設																										
橋脚	橋台	橋面	附属施設																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>橋脚</th> <th>橋台</th> <th>橋面</th> <th>附属施設</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>						橋脚	橋台	橋面	附属施設																										
橋脚	橋台	橋面	附属施設																																



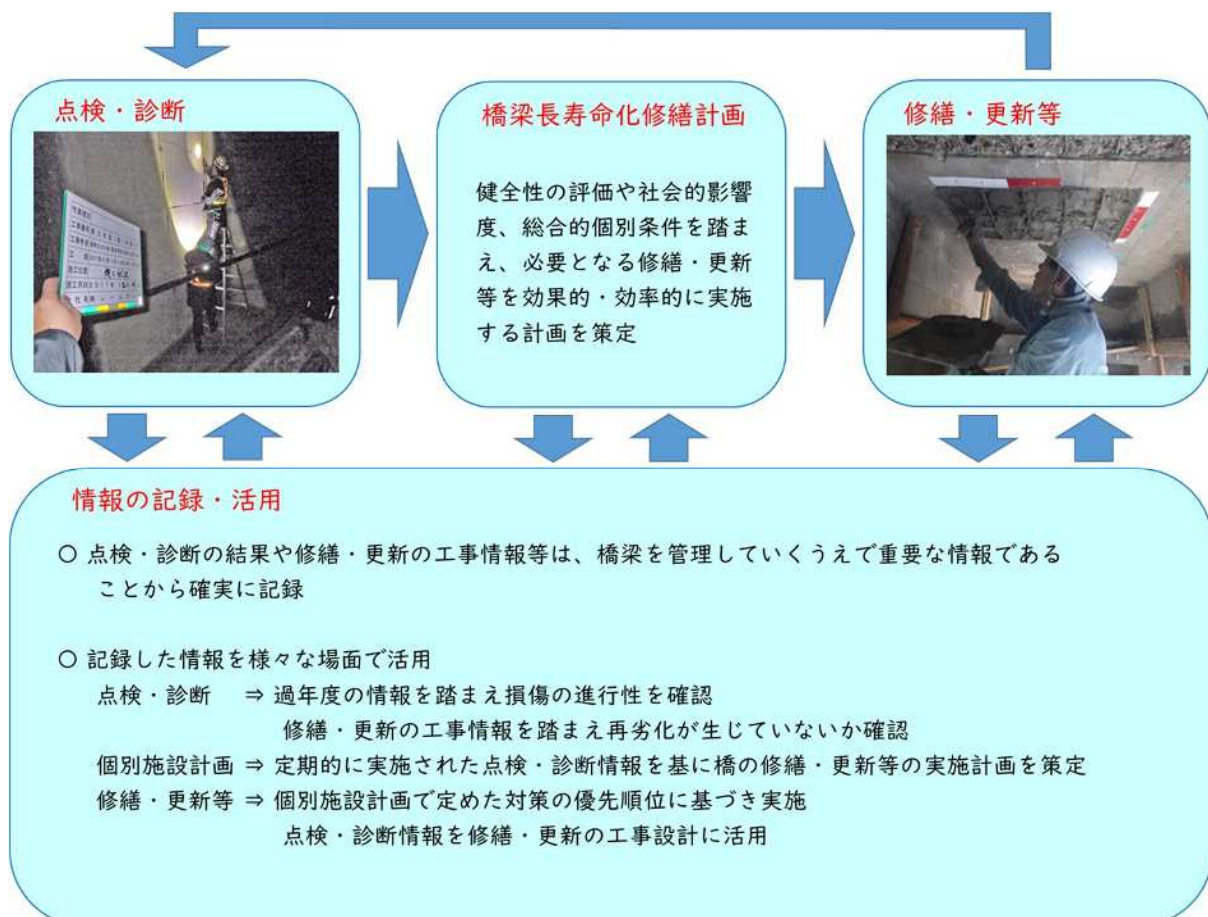
[定期点検・診断の記録事例]

5
長寿命化及び修繕・架替えに係る基本方針
5. メンテナンスサイクルの構築

定期的な点検・診断により橋梁の状態を把握し、診断結果や社会的影響度等を踏まえ、対策の年次計画を策定するとともに、計画に基づく予防的な修繕を行う一連の流れのメンテナンスサイクルを構築します。

5.1 情報の保存及び活用

点検・診断や修繕・更新等の情報は、橋梁長寿命化修繕計画の策定や橋梁を維持管理していくうえで重要な情報であることから、各情報を保存するとともに、様々な場面で活用します。



[メンテナンスサイクルのイメージ]

6 新技術等の活用

6.新技術等の活用

厳しい財政状況等を踏まえ、橋梁の維持管理の効率化やコスト縮減を図るには新技術・新工法の活用が必須です。そのため橋梁補修工事や橋梁点検において、新技術・新工法の活用を積極的に検討します。

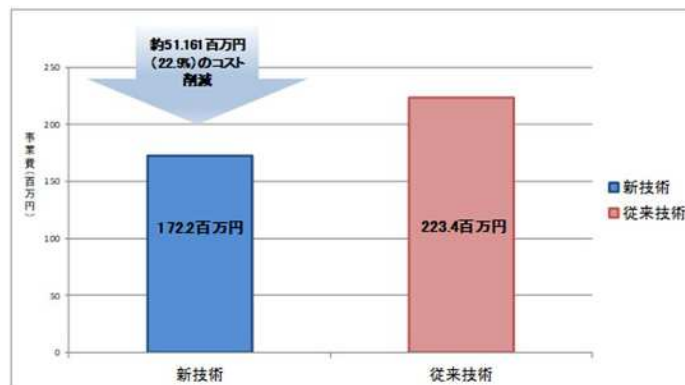
6.1 橋梁補修工事での活用

補修工事において全ての橋梁で設計段階での新技術・新工法の積極的な活用を検討し、令和11年度までに補修予定橋梁13橋において、約5,120万円（約22.9%）のコスト縮減を目指します

【試算結果】

従来技術の場合 約223.4百万円

新技術の場合 約172.2百万円(約51.2百万円(約22.9%の縮減効果))



6.2 橋梁点検での活用

橋梁点検において、今後5年間で点検手法ごとに従来技術と新技術の比較検討を行い、新技術・新工法の積極的な活用を目指します。

橋梁点検車や高所作業車を用いた点検において、約1割の新技術の活用を目指します

6.3 集約化・撤去

路線の重要度やう回路の有無、利用状況や地元の意見を踏まえ、今後5年間で1橋程度、橋梁の集約化や撤去について地元との円滑な合意形成を目指します。

このことにより、今後50年間で点検費・補修費併せて550万円のコスト縮減を目指します。

橋の基本諸元及び健全性

整理番号	1	2	3	4	5	6	7	8
フリガナ	アゼタハシ	コウダハシ	ナカボハシ	ウラハラハシ	クスモハシ	イガサキハシ	イトビハシ	コナヤハシ
橋梁名	畦田橋	幸田橋	中坪橋	浦原橋	楠本橋	石ヶ崎橋	石飛橋	粉成家橋
橋梁番号	1	2	3	4	5	6	7	8
路線種別	1級町道	1級町道	1級町道	1級町道	1級町道	1級町道	1級町道	1級町道
路線名称	新延・古門線	新延・古門線	新延・古門線	新延・古門線	新延・古門線	役場・猪倉線	役場・猪倉線	役場・猪倉線
路線番号	1	1	1	1	1	3	3	3
所在地	福岡県鞍手郡鞍手町新延字畔田	福岡県鞍手郡鞍手町新延字幸田	福岡県鞍手郡鞍手町古門字中ノ坪	福岡県鞍手郡鞍手町古門字浦ノ原	福岡県鞍手郡鞍手町古門字楠本	福岡県鞍手郡鞍手町中山字石ヶ崎	福岡県鞍手郡鞍手町大字猪倉字石飛	福岡県鞍手郡鞍手町猪倉字粉成家
橋長	9.10m	2.35m	3.60m	4.20m	8.00m	9.10m	8.50m	5.00m
幅員	7.70m	7.70m	7.60m	10.20m	9.70m	9.00m	8.80m	10.73m
架設年(西暦)	(1971年)	(1971年)	1971年	(1971年)	(1971年)	1957年	1957年	1990年
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	PC	RC	RC	PC	RC	RC	RC	RC
上部工形式	単純、プレテン床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、プレテン床版橋	単純、床版橋	単純、T桁橋	単純、T桁橋	単純、床版橋
下部工形式	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	半重力式橋台
基礎形式	直接基礎	不明	直接基礎	不明	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎
橋の健全性の診断	II	II	II	I	I	I	II	II

※ 架設年:推定の場合は()書きとする。

整理番号	9	10	11	12	13	14	16	17
フリガナ	クスキサキハシ	ダイオンムカハシ	ムカハシ	ニシムカハシ	ダイニシリハシ	イジリハシ	コガトハシ	ダイイチンスイハシ
橋梁名	くぬぎ崎橋	第四蘭牟田橋	蘭牟田橋	西牟田橋	第二居尻橋	居尻橋	古賀後橋	第一泉水橋
橋梁番号	9	10	11	13	14	15	17	18
路線種別	1級町道	1級町道	1級町道	1級町道	1級町道	1級町道	1級町道	1級町道
路線名称	本町・新延線	本町・新延線	中山線	本町・今村線	本町・今村線	本町・今村線	上新延橋・泉水線	上新延橋・泉水線
路線番号	4	4	5	6	6	6	7	7
所在地	福岡県鞍手郡鞍手町中山字蘭牟田	福岡県鞍手郡鞍手町中山字蘭牟田	福岡県鞍手郡鞍手町中山字蘭牟田	福岡県鞍手郡鞍手町小牧字西牟田	福岡県鞍手郡鞍手町小牧字居尻	福岡県鞍手郡鞍手町小牧字居尻	福岡県鞍手郡鞍手町古門字楠本	福岡県鞍手郡鞍手町新延字泉水
橋長	4.95m	5.80m	4.40m	3.65m	2.20m	5.70m	8.90m	5.80m
幅員	7.30m	10.30m	7.80m	10.60m	11.70m	10.40m	9.30m	8.60m
架設年(西暦)	(1963年)	(1963年)	1964年	1969年	1969年	1969年	1978年	(1970年)
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	RC	RC	RC	RC	RC	PC	RC
上部工形式	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、プレテン床版橋	単純、床版橋
下部工形式	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台
基礎形式	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎
橋の健全性の診断	III	I	II	III	I	II	II	II

※ 架設年:推定の場合は()書きとする。

橋の基本諸元及び健全性

整理番号	18	19	20	21	22	23	24	25
フリガナ	ダイニセンスイバシ	ダイサンセンスイバシ	ダイヨンセンスイバシ	アイサカバシ	キンモトバシ	ニキ'タチュウオウバシ	タブキバシ	カワハラバシ
橋梁名	第二泉水橋	第三泉水橋	第四泉水橋	合坂橋	岸元橋	新北中央橋	たぶ木橋	川原橋
橋梁番号	19	20	21	22	23	24	25	26
路線種別	1級町道	1級町道	1級町道	1級町道	1級町道	1級町道	1級町道	1級町道
路線名称	上新延橋・泉水線	上新延橋・泉水線	上新延橋・泉水線	役場・新北線	新北線	新北線	八尋・長谷・室木線	八尋・長谷・室木線
路線番号	7	7	7	8	9	9	11	11
所在地	福岡県鞍手郡鞍手町新延字泉水	福岡県鞍手郡鞍手町新延字野田	福岡県鞍手郡鞍手町新延字泉水	福岡県鞍手郡鞍手町新北字合ノ坂	福岡県鞍手郡鞍手町新北字岸元	福岡県鞍手郡鞍手町新北字田崎	福岡県鞍手郡鞍手町八尋字草場	福岡県鞍手郡鞍手町八尋字川原
橋長	4.70m	5.20m	4.20m	11.60m	2.40m	10.50m	23.10m	4.10m
幅員	8.90m	7.30m	10.80m	7.20m	4.80m	6.10m	7.80m	4.70m
架設年(西暦)	(1970年)	1970年	(1970年)	(1971年)	(1981年)	(1971年)	2014年	(1971年)
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	RC	RC	RC	RC	PC	PC	RC
上部工形式	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、プレテン床版橋	単純、プレテン床版橋	単純、床版橋
下部工形式	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	逆T式橋台	重力式橋台
基礎形式	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	既製PCくい	直接基礎
橋の健全性の診断	II	II	II	II	II	II	I	II

※ 架設年:推定の場合は()書きとする。

整理番号	26	27	28	29	30	31	32	33
フリガナ	ハンダバシ	ヒガシサンタンダバシ	ミヤノタバシ	ウスノモトバシ	シラストウバシ	がヤシキバシ	ミヅムカイバシ	ドウチュウマエバシ
橋梁名	半田橋	東三反田橋	宮ノ下橋	渦元橋	白水道橋	上屋敷橋	溝向橋	道中前橋
橋梁番号	27	28	30	31	32	33	34	35
路線種別	2級町道	2級町道	2級町道	2級町道	2級町道	2級町道	2級町道	2級町道
路線名称	白水・奥ノ下線	古門・木月線	大橋・渦ノ元線	大橋・渦ノ元線	今村・上木月線	上屋敷・種道線	道中・山ヶ崎線	道中・山ヶ崎線
路線番号	33	34	38	38	40	41	43	43
所在地	福岡県鞍手郡鞍手町古門字半田	福岡県鞍手郡鞍手町古門字東三反田	福岡県鞍手郡鞍手町木月字出口	福岡県鞍手郡鞍手町木月字宮ノ下	福岡県鞍手郡鞍手町上木月字白水道	福岡県鞍手郡鞍手町上木月字上屋敷	福岡県鞍手郡鞍手町木月字溝向	福岡県鞍手郡鞍手町古門字道中前
橋長	5.10m	8.30m	2.00m	7.00m	7.00m	3.20m	4.90m	10.70m
幅員	7.70m	9.90m	10.30m	9.30m	5.60m	5.80m	6.90m	3.80m
架設年(西暦)	1966年	1970年	(1973年)	(1973年)	(1975年)	(1984年)	(1979年)	(1979年)
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	RC	RC	RC	PC	RC	RC	鋼
上部工形式	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、BOXカルバート	単純、床版橋	単純、プレテン床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、H桁橋
下部工形式	重力式橋台	重力式橋台	BOXカルバート	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台
基礎形式	直接基礎	直接基礎	不明	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎
橋の健全性の診断	II	I	I	I	II	I	III	I

※ 架設年:推定の場合は()書きとする。

橋の基本諸元及び健全性

整理番号	34	35	36	37	38	39	40	41
フリガナ	ダイサンコヤナギハシ	ヤナギハシ	ダイチチガサキハシ	シチカタニハシ	キンモトハシ	シマアトハシ	ダイニテジリハシ	ダイサンジリハシ
橋梁名	第三小柳橋	柳橋	第1長崎橋	七ヶ谷橋	岸本橋	島後橋	第二堤尻橋	第三居尻橋
橋梁番号	36	37	38	39	40	41	43	44
路線種別	2級町道	2級町道	2級町道	2級町道	2級町道	2級町道	2級町道	2級町道
路線名称	道中・山ヶ崎線	山ヶ崎・猪倉線	山ヶ崎・猪倉線	七ヶ谷線	新延線	新延線	古賀線	小牧線
路線番号	43	44	44	45	46	46	47	48
所在地	福岡県鞍手郡鞍手町古門字山ノ鼻	福岡県鞍手郡鞍手町中山字柳	福岡県鞍手郡鞍手町大字中山字長崎	福岡県鞍手郡鞍手町新延字七ヶ谷	福岡県鞍手郡鞍手町新延字岸本	福岡県鞍手郡鞍手町新延字島ノ後	福岡県鞍手郡鞍手町新延字堤尻	福岡県鞍手郡鞍手町小牧字居尻
橋長	5.00m	4.60m	8.60m	4.60m	5.30m	3.15m	4.20m	2.10m
幅員	6.00m	5.85m	4.05m	4.30m	3.01m	2.70m	6.00m	6.00m
架設年(西暦)	(1979年)	(1981年)	(1991年)	(1981年)	(1970年)	(1981年)	(1981年)	(1981年)
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	RC	PC	RC	RC	RC	RC	RC
上部工形式	単純、BOXカルバート	単純、床版橋	単純、プレテン床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、BOXカルバート
下部工形式	BOXカルバート	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	逆T式橋台	重力式橋台	BOXカルバート
基礎形式	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎
橋の健全性の診断	II	I	II	I	I	I	II	II

※ 架設年:推定の場合は()書きとする。

整理番号	42	43	44	45	46	47	48	49
フリガナ	ダイニョウドウハシ	ミョウドウハシ	ウラタハシ	ダイニコブツチウハシ	コバシ	タマガハシ	サンジュウロクハシ	ナガサキハシ
橋梁名	第二明道橋	明道橋	裏田橋	第二古佛町橋	小橋	玉田橋	三十六橋	長目崎橋
橋梁番号	45	46	47	48	50	52	53	54
路線種別	2級町道	2級町道	2級町道	2級町道	2級町道	2級町道	2級町道	2級町道
路線名称	中本町・小牧線	小橋・十念線	小橋・十念線	殿原・幸町線	下内線	新北・稲葉線	新北・稲葉線	長浦線
路線番号	49	50	50	51	54	59	59	61
所在地	福岡県鞍手郡鞍手町大字中山字長崎	福岡県鞍手郡鞍手町中山字高ノ口	福岡県鞍手郡鞍手町小牧字裏田2222-13	福岡県鞍手郡鞍手町中山字古仏町2768-36	福岡県鞍手郡鞍手町中山字小橋	福岡県鞍手郡鞍手町八尋字玉田	福岡県鞍手郡鞍手町八尋字三十六	福岡県鞍手郡鞍手町八尋字長目崎
橋長	7.80m	3.65m	2.84m	3.20m	2.20m	2.00m	3.30m	10.00m
幅員	7.20m	3.30m	9.25m	8.20m	26.80m	5.30m	2.60m	8.70m
架設年(西暦)	1985年	(1971年)	(1981年)	1989年	(1991年)	1977年	(1971年)	1999年
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	PC	RC	RC	RC	RC	RC	RC	PC
上部工形式	単純、プレテン床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、BOXカルバート	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、プレテン床版橋
下部工形式	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	BOXカルバート	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台
基礎形式	直接基礎	不明	直接基礎	直接基礎	直接基礎	不明	不明	不明
橋の健全性の診断	II	II	I	I	I	I	II	I

※ 架設年:推定の場合は()書きとする。

橋の基本諸元及び健全性

整理番号	50	51	52	53	54	55	56	57
フリガナ	ドウマエハシ	コタダハシ	オオタハシ	ヤジマエハシ	ムラマエハシ	キヅキコハシ	シカワハシ	ヤヨイハシ
橋梁名	堂ノ前橋	五反田橋	大田橋	彌次前橋	村前橋	木月小橋	新川橋	弥生橋
橋梁番号	55	56	60	61	62	63	64	65
路線種別	2級町道	2級町道	その他	その他	その他	その他	その他	その他
路線名称	室木・本村線	鎌町・本村線	掛津・虫生津線	掛津・松隈線	村前・上屋敷線	小橋・浮殿線	猪倉団地8号線	猪倉団地8号線
路線番号	63	64	103	107	121	148	157	157
所在地	福岡県鞍手郡鞍手町室木字堂ノ前	福岡県鞍手郡鞍手町室木字五反田	福岡県鞍手郡鞍手町古門字白水	福岡県鞍手郡鞍手町古門字弥次前	福岡県鞍手郡鞍手町上月字上屋敷	福岡県鞍手郡鞍手町木月字井原	福岡県鞍手郡鞍手町弥生一丁目11番地先	福岡県鞍手郡鞍手町弥生一丁目48番地先
橋長	8.50m	5.40m	4.00m	4.35m	2.38m	14.20m	10.10m	14.00m
幅員	5.80m	7.00m	3.00m	3.40m	5.40m	4.20m	9.80m	9.80m
架設年(西暦)	(1980年)	1980年	(1982年)	(1970年)	(1981年)	(1985年)	1979年	1979年
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	PC	RC	RC	RC	RC	PC	PC	PC
上部工形式	単純、プレテン床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、プレテン床版橋	単純、プレテン床版橋	単純、プレテン床版橋
下部工形式	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台
基礎形式	不明	不明	直接基礎	不明	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎
橋の健全性の診断	II	I	I	I	I	I	I	II

※ 架設年:推定の場合は()書きとする。

整理番号	58	59	60	61	62	63	64	65
フリガナ	ハナカシタハシ	ハナカウエハシ	ダイニヤマダゾイハシ	コモカワゾイハシ	ムカイジマハシ	シモナカチハシ	ナカムタハシ	シミゾハシ
橋梁名	半中下橋	半中上橋	第二山田添橋	菰川添橋	向島橋	下中道橋	中牟田橋	新溝橋
橋梁番号	70	71	72	73	74	75	76	77
路線種別	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他
路線名称	半中・今村線	今村線	山田添・半中線	山田添・半中線	中須・小広見線	広狭・長崎線	溝向・菱造線	溝向・菱造線
路線番号	173	174	175	175	176	178	181	181
所在地	福岡県鞍手郡鞍手町小牧字半中	福岡県鞍手郡鞍手町小牧字半中	福岡県鞍手郡鞍手町小牧字山田添	福岡県鞍手郡鞍手町小牧字山田添	福岡県鞍手郡鞍手町小牧字小無屋	福岡県鞍手郡鞍手町大字中山字長崎	福岡県鞍手郡鞍手町木月字中牟田	福岡県鞍手郡鞍手町大字木月字中牟田
橋長	6.20m	5.48m	2.10m	5.68m	4.70m	8.00m	6.80m	9.65m
幅員	5.80m	4.35m	9.80m	10.95m	4.00m	7.60m	3.00m	3.00m
架設年(西暦)	1977年	(1977年)	(1981年)	(1985年)	(1976年)	(1985年)	(1971年)	(1971年)
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	PC	PC	RC	RC	RC	RC	RC	RC
上部工形式	単純、プレテン床版橋	単純、プレテン床版橋	単純、BOXカルバート	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、BOXカルバート	単純、T桁橋	単純、T桁橋
下部工形式	重力式橋台	重力式橋台	BOXカルバート	半重力式橋台	重力式橋台	BOXカルバート	重力式橋台	その他(橋台)
基礎形式	直接基礎	直接基礎	不明	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎
橋の健全性の診断	I	I	I	II	I	II	I	II

※ 架設年:推定の場合は()書きとする。

橋の基本諸元及び健全性

整理番号	66	67	68	69	70	71	72	73
フリガナ	ダイナカムバシ	ナワテバシ	ダイイチナカワバシ	ヒムダバシ	イツヨウダバシ	ソダバシ	シマトバシ	コヤキバシ
橋梁名	第二中牟田橋	縄手橋	第一舟川橋	干牟田橋	老町田橋	園田橋	島元橋	小柳橋
橋梁番号	78	79	80	81	82	83	84	85
路線種別	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他
路線名称	道中・三ッ池線	昭通通・舟川線	舟川外周線	舟川・干牟田線	舟川・老町田線	園田・辰元線	園田・辰元線	園田・辰元線
路線番号	182	203	204	215	216	220	220	220
所在地	福岡県鞍手郡鞍手町木月字溝向	福岡県鞍手郡鞍手町新延字縄手	福岡県鞍手郡鞍手町新延字舟川	福岡県鞍手郡鞍手町新延字干牟田	福岡県鞍手郡鞍手町新北字老町田	福岡県鞍手郡鞍手町新延字園田	福岡県鞍手郡鞍手町新延字叶町	福岡県鞍手郡鞍手町古門字小柳
橋長	2.10m	4.65m	2.30m	5.35m	2.90m	10.40m	4.00m	4.10m
幅員	4.08m	5.50m	4.90m	2.57m	4.85m	3.60m	3.20m	4.00m
架設年(西暦)	(1979年)	(1976年)	1976年	(1982年)	(1972年)	(1976年)	(1982年)	(1982年)
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC
上部工形式	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、BOXカルバート	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋
下部工形式	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	BOXカルバート	重力式橋台	重力式橋台	その他(橋台)
基礎形式	不明	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	不明
橋の健全性の診断	I	II	I	I	I	II	I	I

※ 架設年:推定の場合は()書きとする。

整理番号	74	75	76	77	78	79	80	81
フリガナ	ダイニヤキバシ	コマダバシ	ロクタンダバシ	ササオバシ	バインシュタニバシ	ベツウダバシ	ソウナワテバシ	ダイイチダバシ
橋梁名	第二小柳橋	小宮田橋	六反田橋	笹尾橋	梅寿谷橋	別当谷橋	相縄手橋	第一野田橋
橋梁番号	86	87	88	89	90	91	92	93
路線種別	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他
路線名称	園田・辰元線	野入・地否線	六反田線	笹尾線	永谷線	別当谷線	新町原・島線	宮ノ原・野田線
路線番号	220	224	229	235	236	237	240	242
所在地	福岡県鞍手郡鞍手町古門字小柳	福岡県鞍手郡鞍手町新延字宮田	福岡県鞍手郡鞍手町新延字六反田	福岡県鞍手郡鞍手町永谷字笹尾	福岡県鞍手郡鞍手町永谷字梅ノ谷	福岡県鞍手郡鞍手町永谷字広面	福岡県鞍手郡鞍手町新延字相縄手	福岡県鞍手郡鞍手町新延字相縄手
橋長	2.50m	8.50m	5.80m	3.05m	2.80m	5.50m	7.00m	5.60m
幅員	4.00m	3.60m	4.50m	2.50m	5.30m	3.60m	3.40m	6.05m
架設年(西暦)	(1982年)	(1976年)	(1971年)	(1972年)	(1962年)	(1976年)	1976年	(1976年)
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	PC	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC
上部工形式	単純、プレテン床版橋	単純、床版橋	単純、T桁橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋
下部工形式	重力式橋台	重力式橋台	逆T式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台
基礎形式	不明	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎
橋の健全性の診断	I	II	I	II	III	I	I	II

※ 架設年:推定の場合は()書きとする。

橋の基本諸元及び健全性

整理番号	82	83	84	85	86	87	88	89
フリガナ	ダイニダバシ	ヘビヤマバシ	コガシタバシ	シマノシタバシ	ダイニムタバシ	ダイサンムタバシ	ダイニイカサキバシ	ダイヨシムタバシ
橋梁名	第二野田橋	蛇山橋	古賀下橋	島ノ後下橋	第二蘭牟田橋	第三蘭牟田橋	第二石ヶ崎橋	第四蘭牟田橋
橋梁番号	94	95	96	97	98	99	100	101
路線種別	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他
路線名称	宮ノ原・野田線	蛇山線	古賀・島線	古賀・島線	柳・クヌギ筋線	蘭牟田・クヌギ筋線	石ヶ崎・クヌギ筋線	蘭牟田・古仏町線
路線番号	242	245	257	257	289	290	291	293
所在地	福岡県鞍手郡鞍手町新延字野田	福岡県鞍手郡鞍手町新延字野田	福岡県鞍手郡鞍手町新延字古賀	福岡県鞍手郡鞍手町新延字島ノ後	福岡県鞍手郡鞍手町中山字蘭牟田	福岡県鞍手郡鞍手町中山字蘭牟田	福岡県鞍手郡鞍手町中山字石ヶ崎	福岡県鞍手郡鞍手町中山字蘭牟田
橋長	3.30m	2.20m	5.10m	3.80m	2.50m	3.50m	6.20m	2.90m
幅員	3.60m	4.05m	3.00m	3.00m	5.37m	3.42m	5.70m	5.70m
架設年(西暦)	(1976年)	(1982年)	(1971年)	(1972年)	(1982年)	(1972年)	(1991年)	(1971年)
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC
上部工形式	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋
下部工形式	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台
基礎形式	直接基礎	不明	直接基礎	不明	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎
橋の健全性の診断	I	I	II	I	I	I	I	II

※ 架設年:推定の場合は()書きとする。

整理番号	90	91	92	93	94	95	96	97
フリガナ	ホマチバシ	イヤキバシ	ダイコヨドウバシ	ダイニイヤキバシ	コナヤバシ	ダイサンムタバシ	フシゴウバシ	ダイニシムタバシ
橋梁名	本町橋	蘭焼橋	第五明道橋	第二蘭焼橋	小無厘橋	第三西牟田橋	藤郷橋	第二西牟田橋
橋梁番号	102	103	104	105	107	108	109	110
路線種別	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他
路線名称	蘭牟田・明道線	蘭牟田・明道線	蘭焼線	本町・蘭焼線	長崎・藤郷線	蘭焼・小牧線	藤郷線	西牟田・蘭焼線
路線番号	295	295	299	300	302	313	323	324
所在地	福岡県鞍手郡鞍手町中山字蘭牟田	福岡県鞍手郡鞍手町大字中山字崎	福岡県鞍手郡鞍手町中山字明道	福岡県鞍手郡鞍手町大字中山字蘭焼	福岡県鞍手郡鞍手町小牧字小無厘	福岡県鞍手郡鞍手町小牧字西牟田	福岡県鞍手郡鞍手町小牧字藤郷	福岡県鞍手郡鞍手町小牧字西牟田
橋長	3.70m	9.80m	3.20m	8.40m	3.40m	2.40m	3.30m	2.50m
幅員	3.40m	4.50m	6.70m	5.20m	9.65m	22.50m	4.50m	7.00m
架設年(西暦)	(1976年)	(2002年)	(1972年)	(1985年)	(1981年)	(1981年)	1982年	(1982年)
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	PC	RC	PC	RC	RC	RC	RC
上部工形式	単純、床版橋	単純、プレテン床版橋	単純、床版橋	単純、プレテン床版橋	単純、BOXカルバート	単純、BOXカルバート	単純、床版橋	単純、床版橋
下部工形式	重力式橋台	重力式橋台	その他(橋台)	逆T式橋台	BOXカルバート	BOXカルバート	重力式橋台	重力式橋台
基礎形式	直接基礎	不明	不明	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	不明
橋の健全性の診断	I	I	I	II	I	I	I	I

※ 架設年:推定の場合は()書きとする。

橋の基本諸元及び健全性

整理番号	98	99	100	101	102	103	104	105
フリガナ	ダイサンジリハシ	ゴロマルハシ	タカグチハシ	ダイニンカワハシ	コフチヨウハシ	スエサキハシ	ショウスイハシ	ダイイチイズミハシ
橋梁名	第3居尻橋	五郎丸橋	高ノ口橋	第二新川橋	古仏町橋	末崎橋	生水橋	第一泉橋
橋梁番号	111	112	114	115	116	117	118	119
路線種別	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他
路線名称	居尻・浮沢線	居尻・浮沢線	高ノ口・小牧線	本町・幸町線	古仏町線	上新橋・小部良線	小橋・小部良線	立林・重見線
路線番号	330	330	336	343	345	361	363	367
所在地	福岡県鞍手郡鞍手町小牧字居尻	福岡県鞍手郡鞍手町小牧字五郎丸	福岡県鞍手郡鞍手町中山字高ノ口	福岡県鞍手郡鞍手町大字中山字城ヶ崎	福岡県鞍手郡鞍手町中山字城ヶ崎	福岡県鞍手郡鞍手町中山字小橋	福岡県鞍手郡鞍手町中山字小橋	福岡県鞍手郡鞍手町中山字泉
橋長	4.00m	3.10m	2.20m	6.80m	3.35m	2.40m	2.35m	3.60m
幅員	5.65m	3.65m	3.42m	8.40m	10.49m	6.30m	5.10m	2.82m
架設年(西暦)	(1982年)	(1972年)	(1972年)	1984年	(1971年)	(1972年)	(1977年)	(1982年)
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC
上部工形式	単純、BOXカルバート	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、BOXカルバート	単純、BOXカルバート	単純、床版橋
下部工形式	BOXカルバート	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	BOXカルバート	BOXカルバート	その他(橋台)
基礎形式	直接基礎	不明	不明	直接基礎	直接基礎	不明	不明	直接基礎
橋の健全性の診断	I	I	I	II	II	I	II	I

※ 架設年:推定の場合は()書きとする。

整理番号	106	107	108	109	110	111	112	113
フリガナ	タゲタハシ	ジンテンハシ	ダイニナガセハシ	モモダチハシ	ホヅハシ	タケエハシ	ダイニショウスイハシ	ダイニコウケハシ
橋梁名	田瀬田橋	神田橋	第二永瀬橋	百立橋	本司橋	竹末橋	第二生水橋	第二鶴ノ毛橋
橋梁番号	121	122	124	127	128	129	130	131
路線種別	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他
路線名称	亀ノ甲線	亀ノ甲線	永瀬線	百立線	栗ヶ崎・仁代線	谷線	生水線	中屋敷線
路線番号	370	370	372	373	375	376	378	384
所在地	福岡県鞍手郡鞍手町新北字亀ノ甲	福岡県鞍手郡鞍手町新北字神田	福岡県鞍手郡鞍手町八尋字小木橋	福岡県鞍手郡鞍手町八尋字百立	福岡県鞍手郡鞍手町新北字本司	福岡県鞍手郡鞍手町新北字竹末	福岡県鞍手郡鞍手町中山字生水	福岡県鞍手郡鞍手町中山字鶴ノ毛
橋長	2.00m	2.20m	5.00m	2.40m	2.40m	3.40m	2.00m	2.86m
幅員	4.40m	4.02m	15.35m	5.00m	3.50m	4.65m	4.00m	10.00m
架設年(西暦)	(1982年)	(1982年)	(1981年)	(1982年)	(1981年)	(1981年)	(1982年)	(1992年)
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC
上部工形式	単純、床版橋	単純、BOXカルバート	単純、BOXカルバート	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、BOXカルバート	単純、BOXカルバート	単純、BOXカルバート
下部工形式	重力式橋台	BOXカルバート	BOXカルバート	その他(橋台)	重力式橋台	BOXカルバート	BOXカルバート	BOXカルバート
基礎形式	不明	不明	直接基礎	不明	直接基礎	直接基礎	不明	直接基礎
橋の健全性の診断	I	I	I	I	I	I	I	I

※ 架設年:推定の場合は()書きとする。

橋の基本諸元及び健全性

整理番号	114	115	116	117	118	119	120	121
フリガナ	シゲミハシ	カマツオハシ	イリュウハシ	イカハナハシ	スエモリハシ	コウカマチハシ	イワコチハシ	ミヤノエハシ
橋梁名	重見橋	上松尾橋	入生橋	岩ヶ鼻橋	末森橋	幸ヶ町橋	岩河内橋	宮ノ前橋
橋梁番号	132	133	134	135	137	138	139	140
路線種別	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他
路線名称	東松尾線	上松尾線	入生線	岩ヶ鼻線	末森線	長目崎線	山口・大谷線	辻・大谷線
路線番号	395	396	399	411	417	418	420	423
所在地	福岡県鞍手郡鞍手町中山字泉	福岡県鞍手郡鞍手町中山字上松尾	福岡県鞍手郡鞍手町新北字久儀	福岡県鞍手郡鞍手町八尋字岩ヶ鼻	福岡県鞍手郡鞍手町八尋字神田	福岡県鞍手郡鞍手町八尋字幸ヶ町	福岡県鞍手郡鞍手町長谷字岩河内	福岡県鞍手郡鞍手町長谷字宮ノ前
橋長	3.30m	2.90m	12.50m	9.00m	8.60m	2.30m	5.90m	5.60m
幅員	4.20m	6.35m	4.60m	5.40m	4.80m	3.45m	4.50m	5.40m
架設年(西暦)	1988年	1977年	1977年	(1972年)	(1972年)	(1982年)	1974年	1992年
径間数	1	1	1	2	2	1	1	1
材料区分	RC	RC	PC	RC	RC	RC	RC	RC
上部工形式	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、プレテン床版橋	連続、床版橋	連続、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋
下部工形式	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台、パイルベント橋脚	重力式橋台、パイルベント橋脚	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台
基礎形式	直接基礎	直接基礎	直接基礎	不明	不明	不明	直接基礎	直接基礎
橋の健全性の診断	I	I	I	II	III	I	I	I

※ 架設年:推定の場合は()書きとする。

整理番号	122	123	124	125	126	127	128	129
フリガナ	カンノハシ	ミスカミハシ	ヤネクチハシ	モリシタハシ	ダイニハツタガハシ	シモクサガハシ	タニヤマハシ	ダイニタニヤマハシ
橋梁名	観音橋	水上橋	屋根内橋	森ノ下橋	第二八反田橋	下六反田橋	谷山橋	第二谷山橋
橋梁番号	141	142	143	144	145	146	147	148
路線種別	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他
路線名称	水上・野添線	水上・妙見線	屋根内・下方線	森ノ下線	大塚線	長山線	谷山線	谷山線
路線番号	425	426	435	438	441	442	444	444
所在地	福岡県鞍手郡鞍手町長谷字水上	福岡県鞍手郡鞍手町長谷字水上	福岡県鞍手郡鞍手町室木字屋根内 827-2	福岡県鞍手郡鞍手町室木字森ノ下 826-1	福岡県鞍手郡鞍手町室木字六反田	福岡県鞍手郡鞍手町室木字六反田	福岡県鞍手郡鞍手町室木字原口	福岡県鞍手郡鞍手町室木字谷山
橋長	4.30m	4.10m	7.15m	5.20m	6.60m	5.77m	3.10m	2.80m
幅員	5.40m	3.50m	4.30m	8.10m	6.50m	3.20m	4.00m	5.70m
架設年(西暦)	(1972年)	1974年	(1982年)	(1972年)	1977年	(1981年)	(1981年)	(1981年)
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	RC	PC	RC	RC	RC	RC	RC
上部工形式	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、BOXカルバート	単純、BOXカルバート	単純、床版橋
下部工形式	その他(橋台)	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	BOXカルバート	BOXカルバート	逆T式橋台
基礎形式	不明	直接基礎	不明	不明	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎
橋の健全性の診断	II	I	I	III	I	I	I	II

※ 架設年:推定の場合は()書きとする。

橋の基本諸元及び健全性

整理番号	130	131	132	133	134	135	136	137
フリガナ	ダイサンタニヤマハシ	フジュウハシ	ダイニフジュウハシ	ダイニナガサキハシ	オマキハシ	ダイゴセスイハシ	ダイサンノダハシ	ダイヨンノダハシ
橋梁名	第三谷山橋	浮州橋	第二浮州橋	第2長崎橋	小牧橋	第5泉水橋	第3野田橋	第4野田橋
橋梁番号	149	150	151	152	153	154	155	156
路線種別	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他
路線名称	谷山線	浮州線	浮州線	長崎・蘭焼線	小牧・上木月線	泉水団地3号線	泉水団地6号線	泉水団地6号線
路線番号	444	448	448	298	332	470	473	473
所在地	福岡県鞍手郡鞍手町室木字谷山	福岡県鞍手郡鞍手町木月字浮州	福岡県鞍手郡鞍手町木月字浮州	福岡県鞍手郡鞍手町中山字長崎2903-5	福岡県鞍手郡鞍手町小牧字菰川添	福岡県鞍手郡鞍手町新延字越ヶ谷1275-1	福岡県鞍手郡鞍手町新延字野田1276-5	福岡県鞍手郡鞍手町新延字野田1281-1
橋長	3.50m	3.10m	2.60m	7.60m	12.20m	3.60m	2.10m	5.50m
幅員	3.00m	10.60m	10.60m	2.80m	11.00m	6.20m	6.80m	7.30m
架設年(西暦)	(1981年)	(1972年)	(1972年)	(1970年)	1986年	(1985年)	(1982年)	(1981年)
径間数	1	1	1	2	1	1	1	1
材料区分	RC	RC	RC	RC	PC	RC	RC	RC
上部工形式	単純、床版橋	単純、BOXカルバート	単純、BOXカルバート	連続、床版橋	単純、プレテン床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋
下部工形式	逆T式橋台	BOXカルバート	BOXカルバート	重力式橋台、パイルベント橋脚	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台
基礎形式	直接基礎	不明	不明	直接基礎	直接基礎	不明	不明	直接基礎
橋の健全性の診断	I	I	I	II	I	I	I	I

※ 架設年:推定の場合は()書きとする。

整理番号	138	139	140	141	142	143	144	145
フリガナ	カシハシ	コモガワゾイダイニゴウハシ	ヒガシノホケハシ	イシリハシ	ナガバタケハシ	タウマルハシ	オオツボハシ	ダイニヤマダガワゾイハシ
橋梁名	上新橋	菰川添第2号橋	東ノ洞橋	井尻橋	長畑橋	太郎丸橋	大坪橋	第二山田川添橋
橋梁番号	157	278	279	280	281	282	283	284
路線種別	その他	その他	その他	その他	その他	1級町道	1級町道	その他
路線名称	中本町・上新橋線	大境・曲ノ手線	大境・曲ノ手線	白旗線	長畑・高苗代線	室木・新北線	室木・新北線	木月・上木月・小牧線
路線番号	337	171	171	412	485	16	16	480
所在地	福岡県鞍手郡鞍手町中山字くぬぎ崎	福岡県鞍手郡鞍手町小牧字川添	福岡県鞍手郡鞍手町小牧字東ノ洞	福岡県鞍手郡鞍手町八尋字井尻	福岡県鞍手郡鞍手町上木月長畑652	福岡県鞍手郡鞍手町八尋字太郎丸1060-1	福岡県鞍手郡鞍手町室木字大坪794-1	福岡県鞍手郡鞍手町小牧字山田添
橋長	3.30m	3.25m	4.50m	8.80m	3.43m	17.00m	2.05m	5.86m
幅員	5.20m	4.40m	4.40m	2.40m	3.40m	7.00m	8.00m	11.00m
架設年(西暦)	1986年	1987年	1987年	(1972年)	(1981年)	1986年	(1971年)	(1981年)
径間数	1	1	1	2	1	1	1	1
材料区分	RC	RC	RC	RC	PC	PC	RC	RC
上部工形式	単純、BOXカルバート	単純、床版橋	単純、床版橋	連続、床版橋	単純、その他(PC)	単純、プレテン床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋
下部工形式	BOXカルバート	重力式橋台	重力式橋台	その他(橋台)、パイルベント橋脚	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台
基礎形式	直接基礎	直接基礎	直接基礎	不明	直接基礎	不明	直接基礎	直接基礎
橋の健全性の診断	I	I	I	II	I	I	I	II

※ 架設年:推定の場合は()書きとする。

橋の基本諸元及び健全性

整理番号	146	147	148	149	150	151	152	153
フリガナ	ダイサヤマダガワジバシ	ダイチハツタダバシ	モリノタバシ	ハセガワバシ	ダイニノフバシソクドウキョウ	ダイニノフバシ	キタバシ	サカイバシ
橋梁名	第三山田川添橋	第一八反田橋	森の下橋	長谷川橋	第二新延橋側道橋	第二新延橋	北橋	境橋
橋梁番号	285	301	302	303	304	304	305	306
路線種別	その他	1級町道	1級町道	1級町道	1級町道	1級町道	1級町道	1級町道
路線名称	木月・上木月・小牧線	下六反田・楠元線	下六反田・楠元線	新北・道中線	本町・新延線	本町・新延線	新北・道中線	新北・道中線
路線番号	480	13	13	14	4	4	14	14
所在地	福岡県鞍手郡鞍手町小牧字山田添	福岡県鞍手郡鞍手町室木字八反田499-1	福岡県鞍手郡鞍手町室木字森ノ下825-1	福岡県鞍手郡鞍手町新北字西出口25-1	福岡県鞍手郡鞍手町新延字長瀬2326-3	福岡県鞍手郡鞍手町新延字長瀬2326-3	福岡県鞍手郡鞍手町新延字園田2395-1	福岡県鞍手郡鞍手町新延字川尻2381-5
橋長	2.30m	2.10m	8.00m	17.50m	35.00m	35.00m	7.70m	3.60m
幅員	12.95m	10.40m	9.70m	8.50m	2.80m	7.40m	7.90m	9.70m
架設年(西暦)	(1981年)	1963年	(1985年)	1973年	1981年	1962年	1972年	1972年
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	RC	RC	PC	鋼	鋼	RC	RC
上部工形式	単純、BOXカルバート	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、プレテン床版橋	単純、桁橋	単純、桁橋	単純、床版橋	単純、BOXカルバート
下部工形式	BOXカルバート	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	BOXカルバート
基礎形式	直接基礎	直接基礎	不明	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	不明
橋の健全性の診断	I	II	I	II	II	I	II	I

※ 架設年:推定の場合は()書きとする。

整理番号	154	155	156	157	158	159	160	161
フリガナ	ヤマハナバシ	オオミノバシ	ミノバシ	シラスバシ	ダイロケンスイバシ	ダイニゴタンバシ	エキバシ	エキバシソクドウキョウ
橋梁名	山ノ鼻橋	大溝橋	溝橋	白水橋	第六泉水橋	第二五反田橋	榎木橋	榎木橋側道橋
橋梁番号	307	308	309	310	311	312	313	313
路線種別	1級町道	1級町道	1級町道	1級町道	1級町道	その他	その他	その他
路線名称	新北・道中線	大橋・白水線	大橋・白水線	大橋・白水線	上新延橋・泉水線	五反田・榎木線	五反田・榎木線	五反田・榎木線
路線番号	14	15	15	15	7	527	527	527
所在地	福岡県鞍手郡鞍手町古門字山ノ鼻2746	福岡県鞍手郡鞍手町古門字北上牟田4239	福岡県鞍手郡鞍手町古門字西三反田4160	福岡県鞍手郡鞍手町古門字白水329-1	福岡県鞍手郡鞍手町新延1276	福岡県鞍手郡鞍手町新北2781	福岡県鞍手郡鞍手町新北2757-2	福岡県鞍手郡鞍手町新北2757-2
橋長	3.70m	6.70m	2.90m	7.30m	2.55m	2.50m	10.00m	12.40m
幅員	7.70m	9.20m	9.90m	11.53m	12.40m	11.20m	7.80m	3.30m
架設年(西暦)	(1972年)	(1951年)	1951年	2007年	(1970年)	(1981年)	(1981年)	1991年
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	RC	RC	RC	RC	RC	PC	PC
上部工形式	単純、BOXカルバート	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、BOXカルバート	単純、床版橋	単純、BOXカルバート	単純、プレテン床版橋	単純、プレテン床版橋
下部工形式	BOXカルバート	重力式橋台	逆T式橋台	BOXカルバート	重力式橋台	BOXカルバート	重力式橋台	重力式橋台
基礎形式	不明	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎
橋の健全性の診断	I	III	III	I	II	I	I	I

※ 架設年:推定の場合は()書きとする。

橋の基本諸元及び健全性

整理番号	162	163	164	165	166	167	168	169
フリガナ	チャノグチハシ	マエカワハシ	オキタハシ	ウツキハラハシ	ドリキハシ	ダイニサカイハシ	ヤマガサキハシ	センスイダンチナゴウキョウ
橋梁名	茶屋ノ口橋	前川橋	尾北橋	ウツキ原橋	道力橋	第2境橋	山ヶ崎橋	泉水団地7号橋
橋梁番号	314	315	316	317	318	319	320	321
路線種別	その他	その他	その他	その他	その他	1級町道	その他	その他
路線名称	丸山・尾北線	上新橋・伊予谷線	丸山・尾北線	ウツキ原線	丸山・尾北線	本町・立林線	役場・山ヶ崎2号線	泉水線
路線番号	108	531	108	135	108	17	537	539
所在地	福岡県鞍手郡鞍手町木月字茶屋ノ口	福岡県鞍手郡鞍手町大字中山字崎	福岡県鞍手郡鞍手町木月字尾北	福岡県鞍手郡鞍手町古門字打木原1997-2	福岡県鞍手郡鞍手町木月字道力	福岡県鞍手郡鞍手町中山2405-20	福岡県鞍手郡鞍手町中山3745-3	福岡県鞍手郡鞍手町新延字野田1281-2
橋長	2.00m	7.60m	2.35m	7.60m	3.30m	2.80m	3.10m	3.20m
幅員	5.60m	7.20m	6.10m	4.40m	6.10m	9.55m	4.40m	7.10m
架設年(西暦)	(1972年)	(1985年)	(1972年)	(1981年)	(1972年)	(1981年)	(1972年)	1986年
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	PC	RC	PC	RC	RC	RC	RC
上部工形式	単純、BOXカルバート	単純、プレテン床版橋	単純、BOXカルバート	単純、プレテン床版橋	単純、BOXカルバート	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋
下部工形式	BOXカルバート	重力式橋台	BOXカルバート	重力式橋台	BOXカルバート	その他(橋台)	その他(橋台)	重力式橋台
基礎形式	直接基礎	直接基礎	不明	直接基礎	不明	不明	不明	不明
橋の健全性の診断	I	II	I	I	I	I	I	I

※ 架設年:推定の場合は()書きとする。

整理番号	170	171	172	173	174	175	176	177
フリガナ	ナカヤマオハシ	カニノブハシ	キヅキハシ	ウラサカハシ	カサガハシ	ドウチュウハシ	ニシハラハシ	ウエハラハシ
橋梁名	中山大橋	上新延橋	木月橋	倉坂橋	春日橋	道中橋	西原橋	上原橋
橋梁番号	2741	2742	2743	2744	2745	2746	2747	2748
路線種別	1級町道	1級町道	2級町道	1級町道	2級町道	2級町道	1級町道	2級町道
路線名称	中山線	上新延橋・泉水線	大橋・溝ノ元線	木月・神崎線	古門・木月線	道中・山ヶ崎線	八尋・長谷・室木線	奥ノ下・上原線
路線番号	5	7	38	2	34	43	11	32
所在地	福岡県鞍手郡鞍手町中山字古仏町2768-1	福岡県鞍手郡鞍手町新延字瀬27-3	福岡県鞍手郡鞍手町木月字大橋2266-1	福岡県鞍手郡鞍手町古門字倉坂1503-3	福岡県鞍手郡鞍手町古門字大境4140	福岡県鞍手郡鞍手町古門字橋本	福岡県鞍手郡鞍手町八尋字長ヶ谷116	福岡県鞍手郡鞍手町古門字上原72
橋長	18.40m	32.60m	48.60m	19.00m	49.90m	39.10m	32.50m	20.00m
幅員	9.30m	10.20m	6.60m	7.70m	10.30m	4.30m	6.10m	7.70m
架設年(西暦)	1975年	1978年	1974年	1997年	1981年	1978年	1974年	1996年
径間数	1	1	3	1	3	2	3	1
材料区分	PC	PC	PC	PC	PC	PC	PC	PC
上部工形式	単純、プレテン床版橋	単純、プレテンT桁橋	単純、プレテン床版橋	単純、プレテンT桁橋	単純、プレテンT桁橋	単純、プレテン床版橋	単純、プレテン床版橋	単純、プレテン床版橋
下部工形式	逆T式橋台	重力式橋台	重力式橋台、張出し式橋脚(小判)	逆T式橋台	逆T式橋台、張出し式橋脚(小判)	重力式橋台、張出し式橋脚(小判)	逆T式橋台、張出し式橋脚(角)	重力式橋台
基礎形式	杭基礎	杭基礎	既製鋼くい	直接基礎	直接基礎	既製PCくい	直接基礎	直接基礎
橋の健全性の診断	II	II	III	II	II	II	III	II

※ 架設年:推定の場合は()書きとする。

橋の基本諸元及び健全性

整理番号	178	179	180	181	182	183
フリガナ	ダイイチガセバシ	ダイイチニノバシソクドウキョウ	ダイイチニノバシ	ウキドノバシ	マルノウチバシ	シイマムラバシ
橋梁名	第一永瀬橋	第一新延橋側道橋	第一新延橋	浮殿橋	丸ノ内橋	新今村橋
橋梁番号	2749	2750	2750	2751	4493	
路線種別	その他	1級町道	1級町道	その他	1級町道	1級町道
路線名称	永瀬線	本町・新延線	本町・新延線	小橋・浮殿線	中山線	本町・今村線
路線番号	372	4	4	148	5	6
所在地	福岡県鞍手郡鞍手町八尋字小木橋 2712	福岡県鞍手郡鞍手町新延字縄手6 -6	福岡県鞍手郡鞍手町新延字縄手6 -6	福岡県鞍手郡鞍手町木月字中牟田 1905	福岡県鞍手郡鞍手町中山字明道 2230-2	福岡県鞍手郡鞍手町小牧字今村 339
橋長	20.00m	24.40m	23.10m	45.00m	8.90m	21.0m
幅員	5.20m	2.30m	7.10m	4.20m	15.00m	17.80m
架設年(西暦)	1979年	1986年	1963年	1974年	2010年	2020年
径間数	1	1	1	2	1	1
材料区分	PC	鋼	鋼	PC	PC	PC
上部工形式	単純、プレテン床版橋	単純、桁橋	単純、桁橋	単純、プレテン床版橋	単純、プレテン床版橋	単純、プレテン桁橋
下部工形式	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台、張出し式橋脚(小判)	半重力式橋台	逆T式橋台
基礎形式	直接基礎	直接基礎	杭基礎	既製鋼ぐい	直接基礎	杭基礎
橋の健全性の診断	II	II	II	II	I	I

※ 架設年:推定の場合は()書きとする。

鞍手町 橋梁長寿命化年次計画表

(単位:千円)

整理番号	橋梁名	架設年次	供用年数	橋長(m)	幅員(m)	最新の点検結果		措置内容	対策の内容・時期 (○:定期点検 △:調査・設計 ●:修繕 ◎:架替え ×:撤去・移管等)									
						点検年度	判定区分		2020年 令和2年	2021年 令和3年	2022年 令和4年	2023年 令和5年	2024年 令和6年	2025年 令和7年	2026年 令和8年	2027年 令和9年	2028年 令和10年	2029年 令和11年
9	くぬぎ崎橋	(1963)	(56)	4.95	7.30	2016	Ⅲ	修繕	● 7,400	○					○			
12	西牟田橋	1969	50	3.65	10.60	2016	Ⅲ	修繕	● 6,900	○					○			
32	溝向橋	(1979)	(40)	4.90	6.90	2016	Ⅲ	修繕	● 5,200	○					○			
176	西原橋	1974	45	32.50	6.10	2017	Ⅲ	修繕		● 210,000	○					○		
155	大溝橋	(1951)	(68)	6.70	9.20	2016	Ⅲ	修繕		○ △ 2,700	● 11,120				○			
156	溝橋	1951	68	2.90	9.90	2016	Ⅲ	修繕		○ △ 2,700	● 8,070				○			
118	末森橋	(1972)	(47)	8.60	4.80	2016	Ⅲ	修繕		○ △ 2,700		● 27,510			○			
125	森ノ下橋	(1972)	(47)	5.20	8.10	2016	Ⅲ	修繕		○ △ 2,700		● 17,400			○			
78	梅寿谷橋	(1962)	(57)	2.80	5.30	2016	Ⅲ	修繕		○ △ 2,700			● 2,670		○			
172	木月橋	1974	45	48.60	6.60	2015	Ⅲ	修繕	○				△ 2,700	○ ● 20,580				
170	中山大橋	1975	44	18.40	9.30	2015	Ⅱ	修繕	○				△ 1,650	○ ● 9,020				
173	倉坂橋	1997	22	19.00	7.70	2015	Ⅱ	修繕	○				△ 1,570	○ ● 4,150				
177	上原橋	1996	23	20.00	7.70	2015	Ⅱ	修繕	○					○ △ 1,610	● 6,610			
180	第一新延橋	1963	56	23.10	7.10	2015	Ⅱ	修繕	○					○ △ 2,030	● 31,500			
175	道中橋	1978	41	39.10	4.30	2015	Ⅱ	修繕	○					○	△ 1,660	● 9,090		
174	春日橋	1981	38	49.90	10.30	2015	Ⅱ	修繕	○					○		△ 2,100	● 35,790	
171	上新延橋	1978	41	32.60	10.20	2015	Ⅱ	修繕	○					○		△ 1,830		● 19,560
150	第二新延橋側道橋	1981	38	35.00	2.80	2015	Ⅱ	修繕	○					○			△ 1,890	
179	第一新延橋側道橋	1986	33	24.40	2.30	2015	Ⅱ	修繕	○					○				△ 1,540
149	長谷川橋	1973	46	17.50	8.50	2015	Ⅱ	修繕	○					○				△ 1,810
7	石飛橋	1957	62	8.50	8.80	2015	Ⅱ	修繕	○					○				△ 1,690
43	明道橋	(1971)	(48)	3.65	3.30	2016	Ⅱ	監視		○					○			
178	第一永瀬橋	1979	40	20.00	5.20	2015	Ⅱ	監視	○					○				
14	居尻橋	1969	50	5.70	10.40	2016	Ⅱ	監視		○					○			
2	幸田橋	(1971)	(48)	2.35	7.70	2016	Ⅱ	監視		○					○			

※架設年次および供用年数の()書きは推定である。

鞍手町 橋梁長寿命化年次計画表

(単位:千円)

整理番号	橋梁名	架設年次	供用年数	橋長(m)	幅員(m)	最新の点検結果		措置内容	対策の内容・時期 (○:定期点検 △:調査・設計 ●:修繕 ◎:架替え ×:撤去・移管等)										
						点検年度	判定区分		2020年 令和2年	2021年 令和3年	2022年 令和4年	2023年 令和5年	2024年 令和6年	2025年 令和7年	2026年 令和8年	2027年 令和9年	2028年 令和10年	2029年 令和11年	
181	浮殿橋	1974	45	45.00	4.20	2015	II	監視	○						○				
11	藺牟田橋	1964	55	4.40	7.80	2016	II	監視		○					○				
34	第三小柳橋	(1979)	(40)	5.00	6.00	2016	II	監視		○					○				
41	第三居尻橋	(1981)	(38)	2.10	6.00	2016	II	監視		○					○				
23	新北中央橋	(1971)	(48)	10.50	6.10	2016	II	監視		○					○				
1	畦田橋	(1971)	(48)	9.10	7.70	2016	II	監視		○					○				
25	川原橋	(1971)	(48)	4.10	4.70	2016	II	監視		○					○				
26	半田橋	1966	53	5.10	7.70	2016	II	監視		○					○				
3	中坪橋	1971	48	3.60	7.60	2016	II	監視		○					○				
17	第一泉水橋	(1970)	(49)	5.80	8.60	2016	II	監視		○					○				
18	第二泉水橋	(1970)	(49)	4.70	8.90	2016	II	監視		○					○				
147	第一八反田橋	1963	56	2.10	10.40	2016	II	監視		○					○				
42	第二明道橋	1985	34	7.80	7.20	2015	II	監視	○						○				
50	堂ノ前橋	(1980)	(39)	8.50	5.80	2016	II	監視		○					○				
48	三十六橋	(1971)	(48)	3.30	2.60	2016	II	監視		○					○				
158	第六泉水橋	(1970)	(49)	2.55	12.40	2016	II	監視		○					○				
19	第三泉水橋	1970	49	5.20	7.30	2016	II	監視		○					○				
20	第四泉水橋	(1970)	(49)	4.20	10.80	2016	II	監視		○					○				
21	合坂橋	(1971)	(48)	11.60	7.20	2016	II	監視		○					○				
152	北橋	1972	47	7.70	7.90	2016	II	監視		○					○				
22	岸元橋	(1981)	(38)	2.40	4.80	2016	II	監視		○					○				
30	白水道橋	(1975)	(44)	7.00	5.60	2016	II	監視		○					○				
40	第二堤尻橋	(1981)	(38)	4.20	6.00	2016	II	監視		○					○				
16	古賀後橋	1978	41	8.90	9.30	2016	II	監視		○					○				
36	第1長崎橋	(1991)	(28)	8.60	4.05	2015	II	監視	○						○				

※架設年次および供用年数の()書きは推定である。

鞍手町 橋梁長寿命化年次計画表

(単位:千円)

整理番号	橋梁名	架設年次	供用年数	橋長(m)	幅員(m)	最新の点検結果		措置内容	対策の内容・時期 (○:定期点検 △:調査・設計 ●:修繕 ◎:架替え ×:撤去・移管等)									
						点検年度	判定区分		2020年 令和2年	2021年 令和3年	2022年 令和4年	2023年 令和5年	2024年 令和6年	2025年 令和7年	2026年 令和8年	2027年 令和9年	2028年 令和10年	2029年 令和11年
8	粉成家橋	1990	29	5.00	10.73	2016	II	監視		○					○			
101	第二新川橋	1984	35	6.80	8.40	2015	II	監視	○					○				
65	新溝橋	(1971)	(48)	9.65	3.00	2015	II	監視	○					○				
84	古賀下橋	(1971)	(48)	5.10	3.00	2016	II	監視		○					○			
104	生水橋	(1977)	(42)	2.35	5.10	2016	II	監視		○					○			
133	第2長崎橋	(1970)	(49)	7.60	2.80	2016	II	監視		○					○			
67	縄手橋	(1976)	(43)	4.65	5.50	2016	II	監視		○					○			
63	下中道橋	(1985)	(34)	8.00	7.60	2015	II	監視	○					○				
102	古仏町橋	(1971)	(48)	3.35	10.49	2016	II	監視		○					○			
81	第一野田橋	(1976)	(43)	5.60	6.05	2016	II	監視		○					○			
57	弥生橋	1979	40	14.00	9.80	2015	II	監視	○					○				
117	岩ヶ鼻橋	(1972)	(47)	9.00	5.40	2016	II	監視		○					○			
122	観音橋	(1972)	(47)	4.30	5.40	2016	II	監視		○					○			
141	井尻橋	(1972)	(47)	8.80	2.40	2016	II	監視		○					○			
71	園田橋	(1976)	(43)	10.40	3.60	2016	II	監視		○					○			
75	小宮田橋	(1976)	(43)	8.50	3.60	2016	II	監視		○					○			
77	笹尾橋	(1972)	(47)	3.05	2.50	2016	II	監視		○					○			
129	第二谷山橋	(1981)	(38)	2.80	5.70	2016	II	監視		○					○			
61	菰川添橋	(1985)	(34)	5.68	10.95	2016	II	監視		○					○			
163	前川橋	(1985)	(34)	7.60	7.20	2015	II	監視	○					○				
89	第4 藪傘田橋	(1971)	(48)	2.90	5.70	2016	II	監視		○					○			
145	第二山田川添橋	(1981)	(38)	5.86	11.00	2016	II	監視		○					○			
93	第二藪焼橋	(1985)	(34)	8.40	5.20	2015	II	監視	○					○				
151	第二新延橋	1962	57	35.00	7.40	2015	I	監視	○					○				
143	太郎丸橋	1986	33	17.00	7.00	2015	I	監視		○					○			

※架設年次および供用年数の()書きは推定である。

鞍手町 橋梁長寿命化年次計画表

(単位:千円)

整理番号	橋梁名	架設年次	供用年数	橋長(m)	幅員(m)	最新の点検結果		措置内容	対策の内容・時期 (○:定期点検 △:調査・設計 ●:修繕 ◎:架替え ×:撤去・移管等)									
						点検年度	判定区分		2020年 令和2年	2021年 令和3年	2022年 令和4年	2023年 令和5年	2024年 令和6年	2025年 令和7年	2026年 令和8年	2027年 令和9年	2028年 令和10年	2029年 令和11年
154	山ノ鼻橋	(1972)	(47)	3.70	7.70	2016	I	監視		○					○			
6	石ヶ崎橋	1957	62	9.10	9.00	2016	I	監視		○					○			
10	第四箇傘田橋	(1963)	(56)	5.80	10.30	2016	I	監視		○					○			
24	たぶ木橋	2014	5	23.10	7.80	2016	I	監視	○						○			
27	東三反田橋	1970	49	8.30	9.90	2016	I	監視		○					○			
29	渦元橋	(1973)	(46)	7.00	9.30	2016	I	監視		○					○			
47	玉田橋	1977	42	2.00	5.30	2016	I	監視		○					○			
31	上屋敷橋	(1984)	(35)	3.20	5.80	2016	I	監視		○					○			
4	浦原橋	(1971)	(48)	4.20	10.20	2016	I	監視		○					○			
5	楠本橋	(1971)	(48)	8.00	9.70	2016	I	監視		○					○			
13	第二居尻橋	1969	50	2.20	11.70	2016	I	監視		○					○			
28	宮ノ下橋	(1973)	(46)	2.00	10.30	2016	I	監視		○					○			
38	岸本橋	(1970)	(49)	5.30	3.01	2016	I	監視		○					○			
144	大坪橋	(1971)	(48)	2.05	8.00	2016	I	監視		○					○			
153	境橋	1972	47	3.60	9.70	2016	I	監視		○					○			
35	柳橋	(1981)	(38)	4.60	5.85	2016	I	監視		○					○			
44	裏田橋	(1981)	(38)	2.84	9.25	2016	I	定義外※		○	×	×	×	×	×	×	×	×
148	森の下橋	(1985)	(34)	8.00	9.70	2016	I	監視		○					○			
157	白水橋	2007	12	7.30	11.53	2016	I	監視		○					○			
33	道中前橋	(1979)	(40)	10.70	3.80	2016	I	監視		○					○			
37	七ヶ谷橋	(1981)	(38)	4.60	4.30	2016	I	監視		○					○			
39	島後橋	(1981)	(38)	3.15	2.70	2016	I	監視		○					○			
51	五反田橋	1980	39	5.40	7.00	2016	I	監視		○					○			
167	第2境橋	(1981)	(38)	2.80	9.55	2016	I	監視		○					○			
49	長目崎橋	1999	20	10.00	8.70	2016	I	監視		○					○			

※架設年次および供用年数の()書きは推定である。

鞍手町 橋梁長寿命化年次計画表

(単位:千円)

整理 番号	橋梁名	架設 年次	供用 年数	橋長(m)	幅員(m)	最新の点検結果		措置内容	対策の内容・時期 (○:定期点検 △:調査・設計 ●:修繕 ◎:架替え ×:撤去・移管等)									
						点検年度	判定区分		2020年 令和2年	2021年 令和3年	2022年 令和4年	2023年 令和5年	2024年 令和6年	2025年 令和7年	2026年 令和8年	2027年 令和9年	2028年 令和10年	2029年 令和11年
45	第二古佛町橋	1989	30	3.20	8.20	2016	I	監視		○					○			
46	小橋	(1991)	(28)	2.20	26.80	2016	I	監視		○					○			
182	丸ノ内橋	2010	9	8.90	15.00	2016	I	監視		○					○			
62	向島橋	(1976)	(43)	4.70	4.00	2016	I	監視		○					○			
82	第二野田橋	(1976)	(43)	3.30	3.60	2016	I	監視		○					○			
126	第二八反田橋	1977	42	6.60	6.50	2016	I	監視		○					○			
116	入生橋	1977	42	12.50	4.60	2016	I	監視		○					○			
54	村前橋	(1981)	(38)	2.38	5.40	2016	I	監視		○					○			
94	小無屋橋	(1981)	(38)	3.40	9.65	2016	I	監視		○					○			
159	第二五反田橋	(1981)	(38)	2.50	11.20	2016	I	監視		○					○			
53	彌次前橋	(1970)	(49)	4.35	3.40	2016	I	監視		○					○			
58	半中下橋	1977	42	6.20	5.80	2016	I	監視		○					○			
59	半中上橋	(1977)	(42)	5.48	4.35	2016	I	監視		○					○			
64	中牟田橋	(1971)	(48)	6.80	3.00	2016	I	監視		○					○			
68	第一舟川橋	1976	43	2.30	4.90	2016	I	監視		○					○			
70	老町田橋	(1972)	(47)	2.90	4.85	2016	I	監視		○					○			
76	六反田橋	(1971)	(48)	5.80	4.50	2016	I	監視		○					○			
79	別当谷橋	(1976)	(43)	5.50	3.60	2016	I	監視		○					○			
80	相繩手橋	1976	43	7.00	3.40	2016	I	監視		○					○			
85	島ノ後下橋	(1972)	(47)	3.80	3.00	2016	I	監視		○					○			
87	第三藺傘田橋	(1972)	(47)	3.50	3.42	2016	I	監視		○					○			
90	本町橋	(1976)	(43)	3.70	3.40	2016	I	監視		○					○			
92	第五明道橋	(1972)	(47)	3.20	6.70	2016	I	監視		○					○			
99	五郎丸橋	(1972)	(47)	3.10	3.65	2016	I	監視		○					○			
100	高ノ口橋	(1972)	(47)	2.20	3.42	2016	I	監視		○					○			

※架設年次および供用年数の()書きは推定である。

鞍手町 橋梁長寿命化年次計画表

(単位:千円)

整理番号	橋梁名	架設年次	供用年数	橋長(m)	幅員(m)	最新の点検結果		措置内容	対策の内容・時期 (○:定期点検 △:調査・設計 ●:修繕 ◎:架替え ×:撤去・移管等)									
						点検年度	判定区分		2020年 令和2年	2021年 令和3年	2022年 令和4年	2023年 令和5年	2024年 令和6年	2025年 令和7年	2026年 令和8年	2027年 令和9年	2028年 令和10年	2029年 令和11年
103	末崎橋	(1972)	(47)	2.40	6.30	2016	I	監視		○					○			
115	上松尾橋	1977	42	2.90	6.35	2016	I	監視		○					○			
120	岩河内橋	1974	45	5.90	4.50	2016	I	監視		○					○			
123	水上橋	1974	45	4.10	3.50	2016	I	監視		○					○			
131	浮州橋	(1972)	(47)	3.10	10.60	2016	I	監視		○					○			
132	第二浮州橋	(1972)	(47)	2.60	10.60	2016	I	監視		○					○			
162	茶屋ノ口橋	(1972)	(47)	2.00	5.60	2016	I	監視		○					○			
164	尾北橋	(1972)	(47)	2.35	6.10	2016	I	監視		○					○			
166	道力橋	(1972)	(47)	3.30	6.10	2016	I	監視		○					○			
168	山ヶ崎橋	(1972)	(47)	3.10	4.40	2016	I	監視		○					○			
83	蛇山橋	(1982)	(37)	2.20	4.05	2016	I	監視		○					○			
130	第三谷山橋	(1981)	(38)	3.50	3.00	2016	I	監視		○					○			
137	第4野田橋	(1981)	(38)	5.50	7.30	2016	I	監視		○					○			
139	菰川添第2号橋	1987	32	3.25	4.40	2016	I	監視		○					○			
56	新川橋	1979	40	10.10	9.80	2016	I	監視		○					○			
134	小牧橋	1986	33	12.20	11.00	2016	I	監視		○					○			
160	榎木橋	(1981)	(38)	10.00	7.80	2016	I	監視		○					○			
52	大田橋	(1982)	(37)	4.00	3.00	2016	I	監視		○					○			
55	木月小橋	(1985)	(34)	14.20	4.20	2016	I	監視		○					○			
60	第二山田添橋	(1981)	(38)	2.10	9.80	2016	I	監視		○					○			
66	第二中傘田橋	(1979)	(40)	2.10	4.08	2016	I	監視		○					○			
69	干傘田橋	(1982)	(37)	5.35	2.57	2016	I	監視		○					○			
72	島元橋	(1982)	(37)	4.00	3.20	2016	I	監視		○					○			
73	小柳橋	(1982)	(37)	4.10	4.00	2016	I	監視		○					○			
74	第二小柳橋	(1982)	(37)	2.50	4.00	2016	I	監視		○					○			

※架設年次および供用年数の()書きは推定である。

鞍手町 橋梁長寿命化年次計画表

(単位:千円)

整理番号	橋梁名	架設年次	供用年数	橋長(m)	幅員(m)	最新の点検結果		措置内容	対策の内容・時期 (○:定期点検 △:調査・設計 ●:修繕 ◎:架替え ×:撤去・移管等)									
						点検年度	判定区分		2020年 令和2年	2021年 令和3年	2022年 令和4年	2023年 令和5年	2024年 令和6年	2025年 令和7年	2026年 令和8年	2027年 令和9年	2028年 令和10年	2029年 令和11年
86	第二崗牟田橋	(1982)	(37)	2.50	5.37	2016	I	監視		○					○			
95	第三西牟田橋	(1981)	(38)	2.40	22.50	2016	I	監視		○					○			
96	藤郷橋	1982	37	3.30	4.50	2016	I	監視		○					○			
97	第二西牟田橋	(1982)	(37)	2.50	7.00	2016	I	監視		○					○			
98	第3居尻橋	(1982)	(37)	4.00	5.65	2016	I	監視		○					○			
105	第一泉橋	(1982)	(37)	3.60	2.82	2016	I	監視		○					○			
106	田瀬田橋	(1982)	(37)	2.00	4.40	2016	I	監視		○					○			
107	神田橋	(1982)	(37)	2.20	4.02	2016	I	監視		○					○			
108	第二水瀬橋	(1981)	(38)	5.00	15.35	2016	I	監視		○					○			
109	百立橋	(1982)	(37)	2.40	5.00	2016	I	監視		○					○			
110	本司橋	(1981)	(38)	2.40	3.50	2016	I	監視		○					○			
111	竹末橋	(1981)	(38)	3.40	4.65	2016	I	監視		○					○			
112	第二生水橋	(1982)	(37)	2.00	4.00	2016	I	監視		○					○			
114	重見橋	1988	31	3.30	4.20	2016	I	監視		○					○			
119	幸ヶ町橋	(1982)	(37)	2.30	3.45	2016	I	監視		○					○			
124	屋根内橋	(1982)	(37)	7.15	4.30	2016	I	監視		○					○			
127	下六反田橋	(1981)	(38)	5.77	3.20	2016	I	監視		○					○			
128	谷山橋	(1981)	(38)	3.10	4.00	2016	I	監視		○					○			
135	第5泉水橋	(1985)	(34)	3.60	6.20	2016	I	監視		○					○			
136	第3野田橋	(1982)	(37)	2.10	6.80	2016	I	監視		○					○			
138	上新橋	1986	33	3.30	5.20	2016	I	監視		○					○			
140	東ノ洞橋	1987	32	4.50	4.40	2016	I	監視		○					○			
142	長畑橋	(1981)	(38)	3.43	3.40	2016	I	監視		○					○			
146	第三山田川添橋	(1981)	(38)	2.30	12.95	2016	I	監視		○					○			
165	ウツキ原橋	(1981)	(38)	7.60	4.40	2016	I	監視		○					○			

※架設年次および供用年数の()書きは推定である。

鞍手町 橋梁長寿命化年次計画表

(単位:千円)

整理番号	橋梁名	架設年次	供用年数	橋長(m)	幅員(m)	最新の点検結果		措置内容	対策の内容・時期 (○:定期点検 △:調査・設計 ●:修繕 ◎:架替え ×:撤去・移管等)									
						点検年度	判定区分		2020年 令和2年	2021年 令和3年	2022年 令和4年	2023年 令和5年	2024年 令和6年	2025年 令和7年	2026年 令和8年	2027年 令和9年	2028年 令和10年	2029年 令和11年
169	泉水団地7号橋	1986	33	3.20	7.10	2016	I	監視		○					○			
91	蘭焼橋	(2002)	(17)	9.80	4.50	2015	I	監視	○						○			
88	第二石ヶ崎橋	(1991)	(28)	6.20	5.70	2016	I	監視		○					○			
113	第二鶴ノ毛橋	(1992)	(27)	2.86	10.00	2016	I	監視		○					○			
121	宮ノ前橋	1992	27	5.60	5.40	2016	I	監視		○					○			
161	榎木橋側道橋	1991	28	12.40	3.30	2016	I	監視		○					○			
	新今村橋	2020	2	21.00	17.80		I	監視						○				
小計 (調査・設計費)									0	13,500	0	0	5,920	3,640	1,660	3,930	1,890	5,040
小計 (措置費)									19,500	210,000	19,190	44,910	2,670	33,750	38,110	9,090	35,790	19,560
合計 (税抜き)									19,500	223,500	19,190	44,910	8,590	37,390	39,770	13,020	37,680	24,600
合計 (税込み)									21,450	245,850	21,109	49,401	9,449	41,129	43,747	14,322	41,448	27,060

※裏田橋に関しては橋梁の定義から外れるため×としている。

※架設年次および供用年数の()書きは推定である。